

観測データ利用の現状と課題

目次

はじめに

第 1 章 概論	1
1.1 はじめに	1
1.2 従来型観測データの利用の現状と課題	3
1.3 衛星観測データの利用の現状と課題	9
第 2 章 従来型観測データ	14
2.1 国内ゾンデ高解像度観測データの利用の検討	14
2.2 地上観測データの同化	19
2.3 台風ボーガスの改良	22
2.4 ノンリアルタイム品質管理の成果	26
第 3 章 地上リモートセンシングデータ	29
3.1 ドップラーレーダーのドップラー速度データの数値予報での利用	29
3.2 気象ドップラーレーダーから算出した VAD 風のメソ解析における利用の検討	36
3.3 レーダー反射強度	40
第 4 章 衛星観測データ	43
4.1 ハイパースペクトル赤外サウンダ	43
4.2 マイクロ波サウンダ	47
4.3 マイクロ波イメージャ	50
4.4 静止気象衛星赤外イメージャ	55
4.5 雲域での赤外センサの同化	61
4.6 マイクロ波散乱計	65
4.7 大気追跡風	70
4.8 GNSS 掩蔽観測	78
4.9 衛星観測輝度温度データを使った同化サイクルにおける影響評価	82
第 5 章 トピックス	86
5.1 WMO 第 5 回観測システムの数値予報へのインパクトワークショップ	86
5.2 FSO による評価	90
付録 A 略号表	94
付録 B 電子計算室報告、同別冊、数値予報課報告・別冊 発行履歴	97